

目次

はしがき

第Ⅰ部 政治史

第1章 ソ連体制の特徴	2
1 ロシア帝国, ソ連邦, ロシア連邦	2
2 ソ連における社会主義・共産主義への挑戦	4
3 ソ連史を振り返る	10
第2章 ペレストロイカ・ソ連解体	19
1 ゴルバチョフの登場	19
2 ペレストロイカの変容	21
3 上からの改革と下からの運動	25
4 ソ連解体へ	31
コラム1 ソ連解体と未承認国家	34
第3章 ロシア連邦	36
1 ロシア連邦の誕生——1990年代のエリツィン政権期における政治過程	36
2 プーチン政権と垂直権力の構築——集権化の2000年代	42
3 プーチン再登板——強まる「内向き」の傾向	47
コラム2 ロシアからみたソ連	52

第II部 国内政治

第4章 憲法	56
1 憲法の制定過程	56
2 93年憲法のもとでの政治制度	58
3 憲法改正手続きとロシア憲法の変容	64
第5章 政党・選挙	71
1 政党制の展開	71
2 現在の政党システム	76
3 選挙の統制とその限界	80
コラム3 ロシアの政治体制の評価	86
コラム4 アレクセイ・ナワリヌイ	88
第6章 議会政治	90
1 議会の構成と権限	90
2 下院の会派の変遷	91
3 立法過程	94
4 権威主義体制下における議会	102
第7章 ビジネスと政治	104
1 体制転換と政治	104
2 エリツィン時代のビジネスと政治	108
3 プーチン時代のビジネスと政治	110
4 企業国家間関係の変化と継続性	117
コラム5 福祉領域における国家の撤退	119

第8章 連邦制とチェチェン	121
1 連邦制の特徴	121
2 連邦制の変化	126
3 チェチェン紛争	132
第9章 ナショナリズムと国民／国家の範囲	138
1 愛国主義とナショナリズム	138
2 ロシア連邦における国民統合	141
3 「ロシア国民」の範囲の変遷	147
コラム6 ジェンダー	153
コラム7 ロシア正教会と政治	156

第 III 部 国際関係

第10章 冷戦期のソ連外交	160
1 スターリン外交と冷戦の始まり	160
2 スターリン死後のソ連と冷戦の変容	164
3 緊張緩和から新たな対立へ	168
4 ゴルバチョフと冷戦の終焉	172
第11章 現代ロシア外交	176
1 1990年代の外交論争	176
2 対外政策決定システム	179
3 地域別政策	181
コラム8 ウクライナ——ロシア・ウクライナ戦争への道	193
コラム9 エネルギーと外交	196

第12章 日ロ関係	198
1 境界概念の形成	198
2 境界変動の時代	200
3 境界未画定の時代	204
第13章 ロシアの軍事力と世界	213
1 軍事力の成り立ち——ソ連時代からプーチン時代まで	213
2 ロシア軍の兵力と組織	217
3 世界のなかにおけるロシアの軍事力	221
4 それでも軍事大国であり続けるロシア	224

引用・参考文献

人名索引

事項索引